

平成25年9月中間期

ディスクロージャー誌



Semi-Annual Report 2014

静岡中央銀行の現況

SHIZUOKA CHUO BANK



取締役会長 **奥田 一**



取締役社長 **清野 真司**

ごあいさつ

皆さまには、平素より静岡中央銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

おかげさまで、業容も着実に拡大しており、これもひとえに皆さまのご支援の賜物と深く感謝しております。

このたび、静岡中央銀行をより一層ご理解いただき、さらに身近に感じていただくため、平成25年9月中間期ディスクロージャー誌を作成しましたので、ご一読いただければ幸いと存じます。

当行は、平成24年4月より、第9次中期経営計画「TRYⅡ」（平成24年4月～平成26年3月）をスタートし、行動指針「更なる改革と前進」のもと、基本方針の柱である「お客様中心主義（CC）の実践」に努め、地域金融機関として、“お客様・地域社会の発展に貢献し信頼される銀行”を目指し、役職員一丸となって取り組んでおります。

今後も、皆さまのパートナーとして、幅広いお客様のニーズに迅速かつ積極的に対応し、地域金融機関としての役割を果たせるよう努めてまいりますので、皆さまにおかれましては、なお、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年1月





静岡中央銀行2014年カレンダー富士山フォトコンテスト
最優秀賞「初夏の清流と富士」白井 正明氏 撮影
撮影地：静岡県駿東郡清水町・柿田川

CONTENTS

ごあいさつ	1	3. 地域の皆さまとともに	
静岡中央銀行のプロフィール	2	地域密着型金融への取組み	6
1. 経営方針		CS SHOP (インストアブランチ) 開設	6
経営理念	3	中小企業支援・地域活性化への取組み	7
中期経営計画	3	資料編	9
2. 業績ハイライト (単体)			
平成25年度 中間決算概要	4		

本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー誌です。

静岡中央銀行のプロフィール (平成25年9月30日現在)

本店所在地	沼津市大手町4丁目76番地
設立	大正15年11月12日
資本金	20億円
預金	5,352億円
貸出金	4,468億円
店舗数	45店舗 (静岡県内 24本支店 5出張所) (神奈川県内 14支店 1出張所) (東京都内 1支店)
従業員	541人

1 経営方針

経営理念

堅実で健全な経営

当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様のニーズに合った商品やサービスを提供し、地域社会の発展に貢献することにより、お客様、株主の皆さまの信頼を得る。



中期経営計画

●当行では、平成24年4月より、第9次中期経営計画「TRYⅡ～更なる改革と前進～」をスタートし、「お客様中心主義(CC)」の実践により、「お客様・地域社会の発展に貢献し信頼される銀行」を目指しています。

TRYⅡ～更なる改革と前進～

期間/平成24年4月～平成26年3月(2年間)

経営理念

堅実で健全な経営

●当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様のニーズに合った商品やサービスを提供し、地域社会の発展に貢献することにより、お客様、株主の皆さまの信頼を得る。

目指す銀行像

お客様・地域社会の発展に貢献し信頼される銀行

基本方針

お客様中心主義の実践

基本戦略

- ①お客様目線での行動改革の実践 ②組織力の向上と人材育成体制の構築 ③活力ある営業体制の構築
- ④安定的な収益基盤の構築 ⑤経営の効率化 ⑥基本ルール遵守・コンプライアンス態勢の強化
- ⑦各種リスク管理態勢の強化 ⑧金融円滑化対応・コンサルティング機能の発揮

2年後の目指す指標

収益性・効率性指標

- コア業務粗利益 ……100億円
- 基礎的利益 ……88億円
- コア業務純益 ……31億円
- コアOHR ……60%台

健全性指標

- 自己資本比率 ……11%台
- 不良債権比率 ……2%台前半

メルクマール

預貸1兆円に向かって組織力アップ～ロイヤルティの高いお客様の増加～

行動指針 ～更なる改革と前進～

●従来の延長線上での発想や仕事のやり方を改め前進する。 ●お客様の真のニーズを把握し、そのニーズに迅速に対応する。

用語解説

「CC」とは？

Customer Centric(カスタマーセントリック)の略語で、「お客様中心主義」という意味です。つまり「お客様(カスタマー)を中心(セントリック)に」物事を考え、判断し、行動することを指します。

「ロイヤルティの高いお客様」とは？

将来にわたって当行に利益をもたらす行動意図があるお客様のことです。

- ①他に選択肢があるにもかかわらず当行を選んでもいただけるお客様
- ②当行との取引を永く続けていただけるお客様
- ③友人・知人・親戚に当行を紹介したり取引を奨めていただけるお客様
- ④不平・不満があったら正しく伝えてくださるお客様

2 業績ハイライト(単体)

平成25年度 中間決算概要

当中間期における我が国経済は、政府による経済・金融政策等への期待感を背景に、円安・株高基調に好転し、輸出や生産など、大手製造業の一部に持ち直しの動きが見られ、消費動向も上向きの動きとなり、本格的な景気回復の兆しが見えてきました。

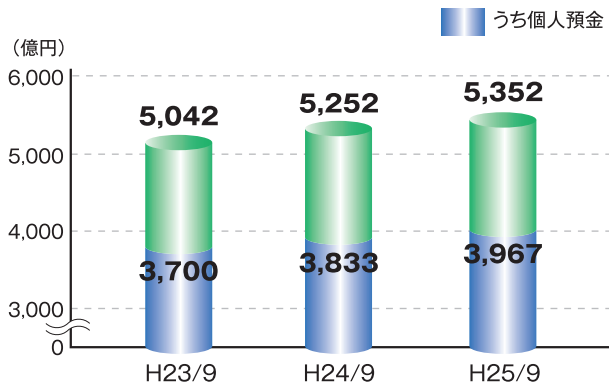
当行の主要な営業エリアである静岡県・神奈川県の地域経済においても、景況感に改善傾向が見られるほか、6月に“富士山の世界文化遺産登録”が決定するなど、明るい材料もでてきました。

このような状況下、当行は、平成24年4月より、第9次中期経営計画『TRY II』をスタートし、行動指針「更なる改革と前進」のもと、基本方針である「お客様中心主義の実践」に努め、平成25年4月には、“CSショップ3号店”マークイズ静岡出張所を開設するなど、地域の皆さまやお客様のニーズに合ったサービスの提供、諸施策の推進に努めてまいりました結果、以下のような成果をあげることができました。

預金残高

～年間増加率1.8%～

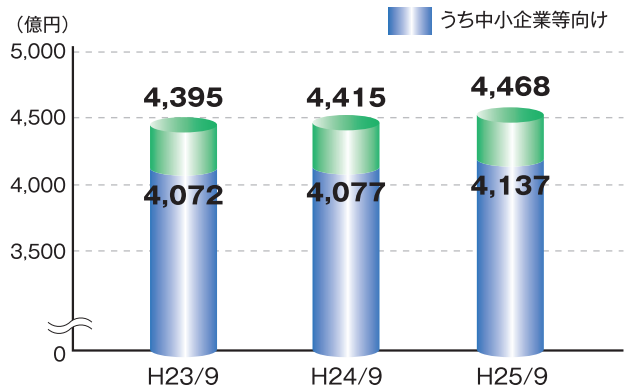
地域貢献定期預金（お買い物券付定期預金等）や年金関連サービスの推進等により、預金残高は前年同期比99億円増加し5,352億円（年間増加率1.8%）となりました。



貸出金残高

～年間増加率1.2%～

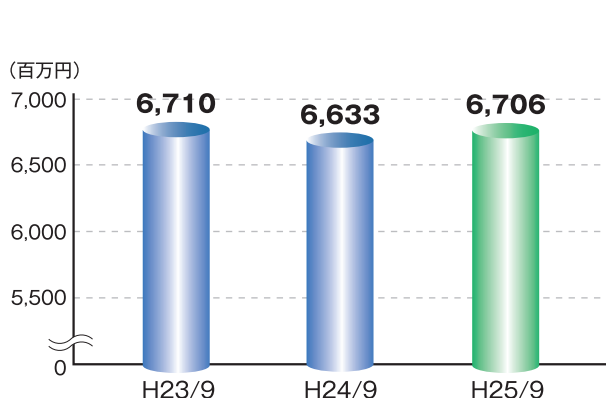
製造業や医療・介護を中心とする中小企業向け貸出や住宅ローンの推進等により、貸出金残高は前年同期比53億円増加し4,468億円（年間増加率1.2%）となりました。



経常収益

～2期振りの増収～

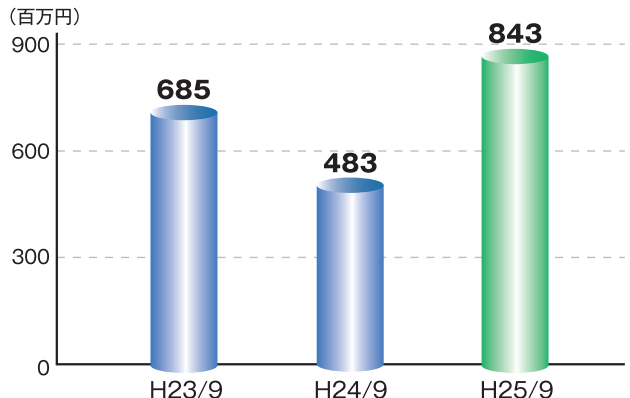
預貸金ともに増加するなど、本業が堅調に推移したほか、有価証券関係収益の増加等により、経常収益は前年同期比73百万円増収の67億6百万円（+1.1%）となりました。



中間純利益

～過去最高益を更新～

中間純利益は前年同期比3億60百万円増益の8億43百万円（+74.5%）となり、過去最高益を更新しました。



2 業績ハイライト(単体)

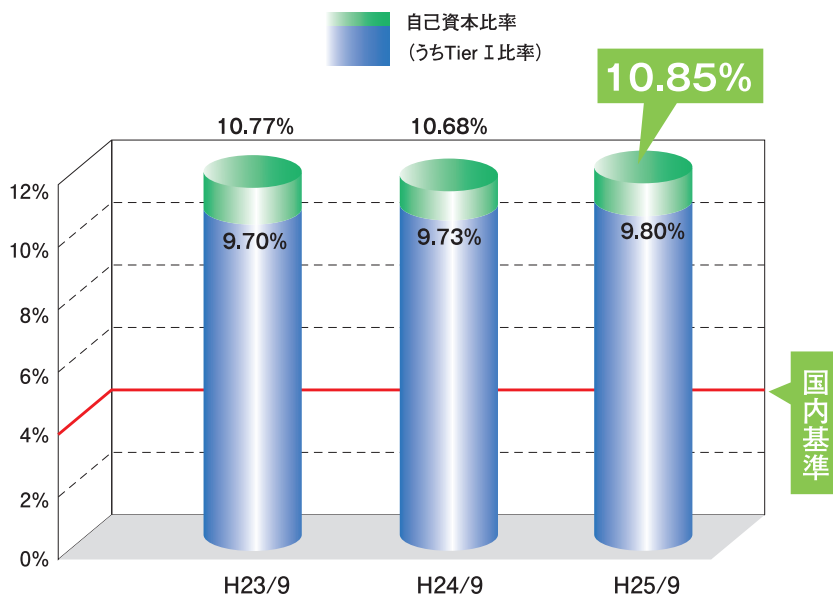
自己資本比率

10.85%

高水準の自己資本比率を堅持

自己資本比率は、銀行経営の健全性を示す重要な指標の一つとされており、国内基準で4%が求められています。

自己資本比率は10.85%（前年同期比+0.17%）、基本的項目であるTier I比率のみでも9.80%と国内基準の4%を大きく上回り、高水準の自己資本比率を堅持しています。



国内基準

金融再生法開示債権比率

3.33%

適切な信用リスク管理により、高い健全性を維持しております。

単位:百万円

	平成24年9月期 開示債権額	平成25年9月期 開示債権額
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,018	5,979
② 危険債権	8,614	8,741
③ 要管理債権	227	239
小 計	11,860	14,960
金融再生法開示債権比率	2.67%	3.33%
④ 正常債権	431,111	433,362
合 計	442,972	448,323

貸倒引当金および担保保証等による保全額	10,612	13,735
保 全 率	89.48%	91.81%

用語解説

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権。

②危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本が回収および利息の受取りができない可能性の高い債権。

③要管理債権

- 3か月以上延滞債権
元金または利息の支払が3か月以上延滞している貸出債権。
- 貸出条件緩和債権
経済的困難に陥った債務者の再建または支援を図り、当該債権の回収を促進することを目的に債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定などを行った貸出債権。

④正常債権

債務者の財務状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記①～③以外に区分される債権。

保全の状況

保全率 91.81%と、保全状況は十分な水準にあります。

不良債権のうち「貸倒引当金」や「担保・保証等」で91.81%カバーされております。これらの不良債権には通常の返済が見込まれる先も多く含まれており、全てが損失となるわけではなく保全状況についても十分な水準にあります。また貸倒引当金、担保・保証等でカバーされてない部分につきましても自己資本で十分にカバーできます。

3 地域の皆さまとともに

地域密着型金融への取組み

地域密着型金融の取組方針～「中期経営計画の推進」＝「地域密着型金融の推進」

当行では、“中期経営計画を推進”することこそが、“地域密着型金融の推進”と捉えており、平成15年度の取組開始以来、経営の最重要課題として、役職員一丸となって積極的に取組んでおります。

平成24年4月～平成25年9月までの取組状況については、「お客様中心主義」の姿勢で、地域の皆さまやお取引先の皆さまのニーズに対し、お客様目線でお応えすることに努めた結果、重点施策、具体的な取組みは着実に進捗いたしました。

今後においても、地域密着型金融の取組みを“地域金融機関の恒久的な使命”として捉え、お客様のニーズ・ご期待にお応えできるよう努めるとともに、「お客様・地域社会の発展に貢献し信頼される銀行」を目指し、役職員一丸となって推進してまいります。

地域密着型金融推進計画の進捗状況の詳細はホームページに公表しております。

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp>

平成24年度～平成25年度の重点施策

■顧客企業に対する コンサルティング機能の発揮

- (1) 創業・新事業支援
- (2) 成長分野・製造業への支援
- (3) 経営改善・事業再生支援

■地域の面的再生への 積極的な参画

- (1) お客様ニーズの収集と迅速な対応
- (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供
- (3) 地域・社会貢献活動への積極的な取組み(参加型から主催型へ)

■地域や利用者に対する 積極的な情報発信

- (1) 「地域密着型金融推進計画」の策定・取組状況等の公表
- (2) お客様目線に立った分かりやすい情報発信

CS SHOP (インストアブランチ) 開設

当行では、“平日夕方や土日も利用したい”というお客様の声にお応えするため、平成19年12月「CS SHOP」1号店を開設しました。

CS SHOPは「土日オープン」、「平日午後3時以降も営業」し、住宅ローンや預かり資産等の相談業務を中心とする個人向け店舗です。

平成25年度は、4月にCS SHOP3号店「マークイズ静岡出張所」を開設しました。また、同出張所と併設し、「静岡住宅ローンセンター」を開設、平日はお仕事で来店がむずかしい方もゆっくりご相談いただけます。

その他、各種イベントやセミナーなど、様々な取組みを実施していますので、お近くにお越しの際は、是非、お気軽にお立ち寄りください。

しずちゅう
CS SHOP
Communication and Smile

H25/4
3号店

マークイズ静岡出張所
(静岡県静岡市)

所在地：静岡県静岡市葵区柚木191
MARK IS 静岡2階

◆主な取組み

- ・「お買い物券付定期預金」の取扱い
- ・「お金の教室」
- ・ストラックアウト大会等

NEW!!
平成25年4月
オープン



中小企業支援・地域活性化への取組み

中小企業の皆さまへの支援を積極的に行っています。

中小企業の皆さまを積極的にサポート！

本部「支援チーム」により、営業店サポート体制の強化を図り、本支店一体となって、中小企業の皆さまの「ニーズ掘り起こし」、「ニーズへのスピーディな対応」に取り組んでおります。

今後も、積極的な支援、バックアップに努めてまいります。

様々な経営のご相談にお応えします！

- 我が社でも使える補助金はあるの？
- 補助金申請の書き方がわからない…
- 後継者がいない…
- 受発注先を増加したい

当行とお取引のないお客様も、お気軽にご相談ください！

「しずちゅうビジネスクラブセミナー」開催！

当行では、中小企業の経営者を会員とした「しずちゅうビジネスクラブ」を設立し、会員の皆さまの交流や経営をサポートする様々な情報・サービスの提供やセミナーの開催などで、地域経済活性化のお手伝いをしております。

平成25年10月、11月には「自立型事業への挑戦」と題し、特別講師として「株式会社システック代表取締役社長 梶村 武志氏」をお招きし、自社独自の製品を生み出し続ける当社の製造業としての生き残り策・発展策等について、ご講演いただきました。



「医療セミナー」開催！

ミサワホーム株式会社との共催により、「医療機関による介護事業運営」や「高齢者住宅運営ノウハウ」等について、実例を交えた様々な情報提供を行うため、「医療機関向けセミナー」を展開しております。

平成25年度（12月末現在）は、4会場（町田市・沼津市・静岡市・浜松市）で開催、総勢162名の方にご参加いただきました。

今後も様々な情報やサービスの提供により、お客様へのご支援を拡大してまいります。



様々な地域貢献活動に取り組んでいます。

お買い物券付定期預金による地域貢献!

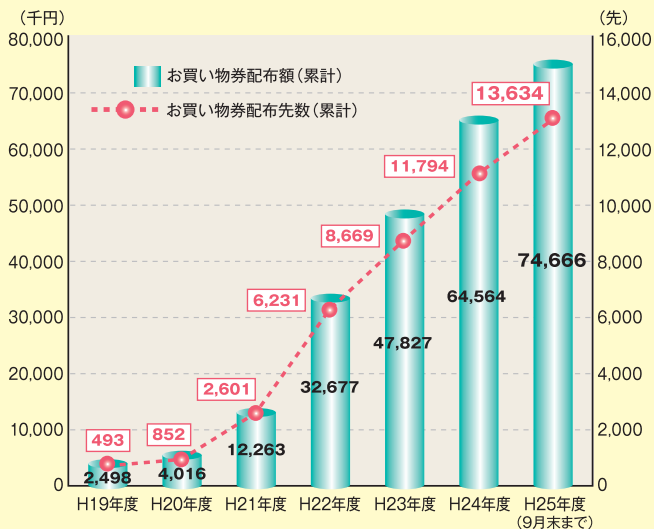
平成19年12月より、地元商店街等の活性化のため、地元の商店街やショッピングセンター等で利用できる「お買い物券付定期預金」を販売開始いたしました。

お客様をはじめ、地元市長、商工会議所、商店街の皆さまからもご好評をいただいております。今後も販売エリアを拡大し、地域貢献に努めてまいります。

「お買い物券付定期預金実績」

(平成19年12月～平成25年9月)

- 実施回数:46回(18地区)
- お買い物券配布先数:延1万4千名
- お買い物券配布額:約7千5百万円



富士山環境保全活動への支援! ~223万円を寄付しました~

富士山の世界文化遺産登録を祝し、平成25年7月より、特別金利の定期預金「しずちゅう富士山世界文化遺産登録記念定期預金」を期間限定で販売したほか、8月には、「世界に誇る富士山」の環境保全活動に役立てていただくため、223万円を「静岡県地球環境保全等に関する基金」へ寄贈いたしました。

今後も、様々な機会を通じて、“ふじのくに”静岡の魅力を紹介していくほか、美しい富士山の保護・保全活動に協力していきます。



スポーツを通じた地域貢献! ~第2回しずちゅう旗 静岡県学童軟式野球大会開催~

平成25年9月、学童の心身の健全な育成支援のため、「静岡県野球連盟」および「静岡県少年野球振興会」と共催し、「第2回しずちゅう旗 静岡県学童軟式野球大会」を開催(約290チームが参加)いたしました。

また、同予選会を対象に「はつらつプレーフォトコンテスト」を実施し、入賞・入選作品はホームページ上で公表しております。



“お客様・地域社会の発展に貢献し
信頼される銀行”を目指します。



静岡中央銀行

THE SHIZUOKACHUO BANK, LTD.

■発行 平成26年1月

株式会社静岡中央銀行/経営管理部

〒410-0801 沼津市大手町4丁目76番地

TEL. 055-962-6113

■ホームページアドレス

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>



環境に配慮し、植物性インクを
使用しています。